

人の集まる男性講座のつくり方・参加者アンケート・集計

申し込み105人、参加者95人、アンケート回答85人

1. あなたは、今回のセミナーにどういう経緯で参加されましたか？(複数回答)

1. ドーンセンターから職場に送られてきたチラシを見て 29人
 クレオ大阪南/大阪市立難波市民学習センター/大阪市立城北市民学習センター/大阪府立中央図書館/河内長野市生涯学習推進室(男女共同参画センター)/東大阪市立男女共同参画センター・イコラム/泉佐野市人権推進課(いずみさの女性センター)/八尾市生涯学習推進室/津市女性センター/奈良県女性センター/奈良市/兵庫県立男女共同参画センター/三田市男女共同参画センター/北播磨市民活動センター(以上、記入者のみ。以下同じ)
2. 「コマーシャルの会」から送られてきたチラシを見て 12人
 大阪市立城北市民学習センター/福井県生活学習館/静岡県男女共同参画センター・交流会議/三重県男女共同参画センター/高松市女性センター登録団体ネットワーク/財団法人えひめ女性財団/大分県県民生活・男女共同参画課
3. 職場に掲示されているチラシを見て 4人
 大阪市立城北市民学習センター/宝塚NPOセンター/鳥取県男女共同参画センター
4. 職場の上司に勧められて 6人
5. 職場の仲間に誘われて 2人
6. 女性センター・男女共同参画センターに置かれているチラシを見て 15人
 ドーンセンター(2人)/クレオ大阪東/大阪府立文化情報センター/泉南市step/柏原市立女性センター/兵庫県男女共同参画センター/明石市男女共同参画センター(3人)/静岡県男女共同参画センター/福岡県男女共同参画・あすばる
7. ドーンセンターのホームページを見て 6人
 上牧町役場/静岡県男女共同参画センター・交流会議
8. その他 23人
 大阪府生涯教育総合センター/八尾市立かがやき/おうみネットワークセンターのチラシ/京都商工会議所からの案内チラシ/市の担当者からのチラシを見て/行政の担当者から誘われて/職場(篠山市男女共同参画センター)の会議で須田和さん(尼崎女性センター所長)が出席者全員に配布されていたので/公民館講座の講師より「こんな講座があるけど、受けてみる?」とチラシがFAXで送られて

きた(公民館職員)/市民の方から勧められて/講師からチラシをもらった/チラシを個人からもらった/友人の誘いを受けて/吉田さんから/吉田さんからチラシを手渡された/吉田さんの年賀状/妻からチラシをもらって&吉田さんの年賀状/ヌエック研修時にチラシを見て/H16年ヌエックのセミナーで牟田さんと同じグループとなり、その時、今日のお誘いを受ける/ヌエックで牟田さんと同じグループでした/昨年ヌエックで一緒にした/牟田さんからのDMで/牟田さんからDMをいただいた

■ [所属別内訳]

- ①自治体職員 32人
 (うち、女性センター職員兼任7人を含む)
1. ドーンセンターから職場に送られてきたチラシを見て 19人
2. 「コマーシャルの会」から送られてきたチラシを見て 3人
3. 職場に掲示されているチラシを見て 1人
4. 職場の上司に勧められて 3人
6. 女性センター・男女共同参画センターに置かれているチラシを見て 4人
7. ドーンセンターのホームページを見て 4人
8. その他 7人
- ②女性センター・男女共同参画センター職員 20人
1. ドーンセンターから職場に送られてきたチラシを見て 11人
2. 「コマーシャルの会」から送られてきたチラシを見て 2人
3. 職場に掲示されているチラシを見て 1人
4. 職場の上司に勧められて 2人
6. 女性センター・男女共同参画センターに置かれているチラシを見て 1人
8. その他 3人
- ③行政講座市民企画委員 5人
1. ドーンセンターから職場に送られてきたチラシを見て 2人
6. 女性センター・男女共同参画センターに置かれているチラシを見て 1人
8. その他 2人
- ④市民 15人
1. ドーンセンターから職場に送られてきたチラシを見て 1人
3. 職場に掲示されているチラシを見て 1人
4. 職場の上司に勧められて 1人
6. 女性センター・男女共同参画センター等に置かれているチラシを見て 8人
7. ドーンセンターのホームページを見て 1人
8. その他 3人

- ⑤企業関係者 3人
5. 職場の仲間に誘われて 1人
6. ドーンセンターに置かれているチラシを見て 1人
8. その他 1人
- ⑥その他 5人
(大阪市立難波市民学習センター職員／公民館嘱託職員／講演の仕事)
1. ドーンセンターから職場に送られてきたチラシを見て 1人
5. 職場の仲間に誘われて 3人
6. ドーンセンターに置かれているチラシを見て 1人
8. その他 2人
- ⑦不明 5人
2. 「コマーシャルの会」から送られてきたチラシを見て 2人
7. ドーンセンターのホームページを見て 1人
8. その他 2人

2. 今回のセミナーでもっとも聞きたかったこと、知りたかったことはどのようなことでしたか？

〔凡例〕自治体→自治体職員、女性センター→女性センター・男女共同参画センター職員、企画委員→行政講座市民企画委員、企業→企業関係者

◆どうすれば「男性講座」に人を多く集められるか知りたくて

- * どうしたら男性講座に多くの人を集められるか。今現在、担当として悩んでいたため。(女性センター)
- * どうすれば男性(女性)が講座に集まるかを知りたかった。(女性センター)
- * 「男性」講座にいかにして参加してもらうか。(女性センター)
- * 「人の集まる男性講座」というタイトルそのままについて知りたかったから。(企画委員)
- * 男性(子育て中の)向けの講座を増やしたいと思っていたので、ヒントを探しに。(市民)
- * 男性の参加する講座を設けたくて参加しました。(不明)

◆男性講座の企画(内容)について知りたくて

- * 男性講座の企画について。(自治体)
- * 男性セミナーの企画ノウハウ。(女性センター)
- * 男性を呼べるセミナーの企画の仕方。(女性センター)
- * 男性が引きつけられる講座の企画、テーマ。(自治体)
- * 男性講座の内容について、どのようなテーマが求められているのか。(自治体)

- * 男性セミナーの集客のコツ。有効なプログラム(企画)。(女性センター)
- * 男性参加者のツボ。男性は、どういうセミナー内容ならハマってくれるのか。(女性センター)
- * 男性に講座に来てもらえるには何に興味があるのか？を知りたくて。視点が違っているのではないかとということも確認したかった。(自治体)
- * 男性講座の参加者数の少なさは、自分が参加してみて、実感している。企画として何が問題なのか。今後、受講生としてではなく、企画側を目指しているので、そのポイントを知りたくて参加しました。(タイトルに魅力があります。)(市民)
- * 昔の男性講座と今の男性講座のニーズの違い。(自治体)

◆男性に対する働きかけのノウハウを知りたくて

- * 男性に対して、どういう働きかけ(企画、アピール)をすればよいのか。(女性センター)
- * 男性対象の講座の企画内容、チラシの作り方などのノウハウを知りたいと思った。(企画委員)
- * 男性のニーズ。人の集まる男性講座づくり。届けたい人に、いかに効果よく届ける(情報を)ことができるか。どうしたらよいか？(自治体&女性センター)

- * 企業にいる男性への広報の、もっと具体的な方策。(不明)

◆「人の集まる講座」のつくり方が知りたくて

- * 人の集まる講座のつくり方。(タイトルのままですが)(自治体)
- * 人が集まる講座のつくり方。(財団職員)
- * 人の集まる講座のやり方。(市民)
- * 人の集まる講座のコツ。(企画委員)
- * 参加者が多く集まる講座のつくり方をお聞きしたかった。(女性センター)
- * 「人の集まる」にひかれて来ました。(自治体)
- * (男性も含め)人を集めるノウハウ。(自治体&女性センター)
- * 人が集まってくる理由。集められる要素の秘密など…。(市民)
- * 人を集めるためのポイントを知りたかった。男性講座ももちろんだが、講座を組むと受講メンバーの顔ぶれが同じで、広がりが無い。(自治体)

*具体的に何が人を引きつけるのか、知りたかったです。(NPO)

*チラシの内容が興味を引いた。(市民)

*年代別、男女別に、何を望んでいるのか、どんなことに興味があるのか、それをどう見出すか、知りたかった(企画委員)

◆「人の集まる講座」の企画(内容)について知りたくて

*男性講座に限らず、基本的にどういう講座を企画すれば人が集まるのかを知りたかった。

(女性センター)

*どうすれば人が集まるのか。どんな内容を企画すれば納得してもらえるか。(自治体)

*具体的に人が集まった講座の企画内容について。(自治体&女性センター)

*「魅力ある講座づくり」ができる企画・ノウハウのことで知りたいと思い、今回参加しました。(自治体)

*どのようなセミナーがあるのか。また、セミナーを企画するノウハウ。(自治体)

*企画のノウハウ。(市民)

*人の集まる講座の企画、募集方法。(企業)

*集客の方法。講座の組み立てや内容。講師の選び方。行政との関係。などについて。(女性センター)

*講座の企画内容をもっと深く知りたい。(また、)その(講座の)成果をいかに考えるか?(自治体)

*市民委員の皆さんと、男・女、人の集まる講座を企画するヒントを得るため。

講師との企画作りの方法について、どうしたらいいか。講師の人に本当にいろいろ聞いていいのか、聞くポイントは?(自治体)

*たくさんの比較分析の中から企画を見つめてみたかった。(女性センター)

◆「人の集まる講座」のチラシや広報について

*どうしたら「人の集まる講座」が企画できるか。成功事例の企画、PR方法、ターゲットなど、チラシの作成方法。(自治体)

*人を集めるためのチラシ作り(キャッチコピー)。ターゲットの絞り方。企画。(自治体&女性センター)

*一枚のチラシで人の興味をどこまで引きつけることができるのか。(セミナー講師)

*チラシのデザイン、フォントなどの効果について。(市民)

*チラシの流通経路(配布先)。(自治体)

*効果的な流通経路。(女性センター)

*有効な広報の“具体的”ルート。(自治体)

*人(男性、女性)を呼べるチラシの作り方、配り方。これを県レベルに広げると…でも、ターゲットを絞れば、方法は見えてきそうであるが。(女性センター)

*マーケティング方法。市民のニーズをとらえる方法。ニーズのあるところに効果的に情報発信するには。男性の感覚、関心。(自治体)

*男性はもちろん、一般の男女を集める→申し込みにつなげる秘訣(広報など)。(その他)

◆「人の集まる講座」とそうでない講座の違いについて知りたくて

*チラシの「スケジュール」の中にあつた「人の集まる講座とそうでない講座ではどう違うのか」について。講座タイトルや講座のスケジュールリング、ターゲット層の設定について、なにかコツがあるものなのか。(企業)

*「失敗するセミナー」は何が原因なのか、共通するポイントがあるのだろうか。(女性センター)

*今、どのような講座が真に求められているのか。成功と失敗の分かれ道。ニーズを捉えるコツ。(自治体)

◆その他、いろいろ知りたくて

*有料にする講座と、無料でも人は集まる講座のもっていき方、落とし込み。(自治体)

*参加者のターゲットの絞り方について(共同参画を進める上で)。(自治体)

*男性講座を受けた人のその後の活動がどう発展したか。

受講者の活動の場として(自分の考えを発信したり、表現したりする手段として)どのようなものがあるか。(自治体)

*なぜ男性講座というと料理、そば打ち、子どもとの遊び(コマ、たこ揚げなど)なのか。他にはないのか。(自治体&女性センター)

*ホームページの利用。メール、メルマガ、ブログの活用。(その他)

◆その他

*ほんとは関心がある、やりたいことがある、そんな人を結びつける(ために)。(市民)

*男性対象の講座を担当したことがないので、ぜひ聞きたかった。(女性センター)

3. 今回のセミナーに関するご感想・ご意見を自由にお書きください。

(1) 吉田清彦の①[総論]②[各論]について

◆とてもパワフルでした

- *とてもパワフルな講義でした。(その他)
- *テンポが速くて、面白かった。(企画委員)
- *テンポもあり、わかりやすかったです。

(姓センター)

- *パワーがある。(自治体&姓センター)

- *①テンション高かったですね! でも、すごくよかったです。もう一度、ひとつひとつゆっくりと吉田さんとお話をして、意見を交わしたいです。

②実体験に基づく話は説得力があり、大変よかったです。今後の参考にしたいと思います。

③チラシの分析、面白かったです。少し私の見方と違うところもあったけど、楽しかったです。これも、もっと吉田さんと話し合いたいです。

(姓センター)

- *①相変わらず、パワフルですね。

②納得できることもあり、当市ではチト違うかもと思うこともあり、全体的には、経験からの話し言葉に納得。

改めて、企画段階の熟考がいかに必要かを学べた。

(企画委員)

◆具体的に、わかりやすかった

- *話の内容が具体的、実践的であり、役に立った。(自治体)

- *なるほどと納得することが多かったです。

スピーディーなお話の進め方でポイント、ポイントを押さえてくださり、よくわかりました。実際のチラシの作り方、企画の立て方に生かされます。

(姓センター)

- *①よい事例、悪い事例を挙げるなどして、非常にわかりやすいセミナーだったと思います。

②区切りよく休憩を入れたり、話し手を変えるなどして、聞き手への配慮がしてあることがよかったです。

(セミナー講師)

- *ターゲットを絞る、タイトルが決め手、など、大変参考になりました。よい例、失敗例を具体的に提示しての講義はわかりやすかった。

(不明)

- *具体的なお話満載で、とても気持ちよかった。すぐに実践したいネタをたくさんいただきました。マーケティングの話と、税金を使ってやる事業に定員割れは許されない。⇒本当にその通りと思いました。

(姓センター)

- *マーケティングという発想が行政の講座からは抜け落ちていることに改めて気づかされました。

「上から言われたから」「予算がついたから」〜で、安易に人の集まらない講座をするのは、意味がないだけでなく、罪であることを自覚しないといけない。

チラシを使っての説明が、とてもよくわかりました。

(姓センター)

- *とてもわかりやすかった。(企画委員)

- *具体的な話でよかった。

マーケットを考えることの必要性を実感した。→トレーニングで感覚、感性を磨かなければならない。→吉田さんがどういうことに気をつけて感性を磨かれているのか知りたい。(自治体)

- *具体的に例を挙げて説明されていたのは、理解しやすかった。(企画委員)

- *具体的で参考になる点が多々あった。(不明)

- *総論で、なんとなく講座の全体像をつかめて、各論で、具体的にわかった、という感じです。

(姓センター)

- *女性対象の講座を企画運営していて、問題点、課題は、吉田さんの今日のお話と共通していたので、納得がいきます。(自治体)

- *たくさんの事例を吉田さんの視点で分析されていたので、楽しくお話をお聞きすることができました。(自治体&姓センター)

◆大変参考になりました

- *セミナーのあるべき姿と、的の絞り方。いかに魅力ある講座をつくっていくかが参考になった。他市のチラシの参考例が、今後のチラシの作成の役に立った。

時間が短く感じられてしまった(いろいろポイントや内容があったので)。(自治体)

- *マーケットの考え方。広報ルート。企画のつくり方。ターゲットに直接聞くことなど、参考になりました。

男性以外の講座についても同じ。(自治体)

- *“「普段言葉」で語りかけるようなタイトルをつける。”これが参考になりました。(自治体)

*大変有益。(自治体&姓センター)

*①豊富な経験に基づく明快な内容は、興味深い。

②失敗、成功ケース別の説明は、参考になった。

マーケット意識をもつことがポイントであると認識した。(市民)

*マーケティングの大切さを学びました。

今後の事業展開に取り入れます。(姓センター)

*参考になった。

思っていた点が多かったが、いかに実践するかが問題。いくつかのヒントがあったと思う。

(姓センター)

*今まで気づかなかったことを発見できた。

タイトルや言葉の使い方など、よい勉強になりました。

(帰ってから)もう一度、ゆっくりと読み直したいです。(自治体)

*自分の住んでいる田舎では、男性講座は、まだまだ“生き方”とかは難しいかなと思うけど、魅力ある講座のポイントは参考になった。

(自治体)

*「男女共同参画」という言葉を使わないほうがいいよなと思っていた考えが、この講座を受けて、確信できてよかった。

歯切れのよい話で、スッキリした。楽しい内容で、とても役に立ちそうだと思います。

ありがとうございました。(自治体)

*資料を活用したい。(姓センター)

*吉田さんのノウハウ、講師としてセミナーを企画したいと思いました。(その他)

◆チラシ、広報、PRの大切さがよくわかった

*チラシにもっときめ細やかに目を向けていけないと…(反省)。大切さがよくわかりました。今まで、ただなんとなく見、つくっていました。

(公民館嘱託職員)

*チラシ1枚にしても、じっくり時間をかけることの必要性が再認識できた。(自治体)

*マーケティングについて、改めて考え直しました。男性への情報の届け方ー広報が一番ということ(文章をいっぱい切られるなか、言葉を大事にします)。文字数も指定なく、その時々で切られる…。伝わりにくく、難しいです。

(自治体&姓センター)

*PRの大切さ、人の心を引きつける言葉。

(企画委員)

*男性がチラシをほとんど見ていないということ。

男性が求めていることが少しだけわかった気がしました。(自治体)

◆アンケートの大切さがよくわかった

*成功例よりも失敗例のほうが印象に残る。

アンケートの生かし方がよくわかった(批判をしっかりしてもらうことが次につながるということ)。発想の転換が必要だと感じた。

自主グループの活動をもっと促進する必要があると感じた。(自治体)

*すごく納得しました。すぐに改善できる(使える)言葉がたくさんありました。

アンケートの様式を見直したいと思います。

(自治体)

◆目からウロコでした

*やはり「売れる」講座には売れるだけの理由があるんだなということが、よくわかりました。売れる、売れない「公式」をいろいろお聞きすると、今後もちろん流動的に変化していくものなのでしょう。

とても興味深く、かつ、目からウロコが落ちました。昔やった受験勉強のようで、かなり面白かったです。(企業)

*①目からウロコのノウハウやマーケティングのことがわかって、本当に役に立ちました。さっそく何かを「盗んで」、やってみたいと思った。②同様のチラシ、企画でも、ほんのちょっとしたことで応募者数が違うことに驚いた(→キーワードを見つける)。(姓センター)

*チラシを作る時、自分もいつも悩み、苦勞し、起案し、修正し…全県下にばらまき…しかし、集まる人数の少なさに、いつも反省させられる。しかし、今回の講座で、反省の方法、方向が違っていたことがよくわかった。男性講座に限らず、いろいろな講座にも生かせそうである。

(姓センター)

*自分の市の講座に人が集まらないのは、みんなが忙しいからだと思っていました。

なら、どうやって人の集まる講座を企画できるのかというのを思っていた時に、このチラシに出会いました。普段からチラシ作り、ホームページ作りには力を入れているつもりでしたが、今日、話を聞いて、違っていたことに気づきました。(自治体)

◆とても手厳しい意見でしたが

- *行政の者として、ビシバシ意見を聞いて、耳の痛いところがいっぱいですが、私自身ももっと学び、動き、人の集まる講座をつくりたいです。
(自治体)
- *毒舌でしたが(失礼)、本質をつかれていた。
「自主グループの思い込み」について、貴重なアドバイスをありがとうございました。「長」の既得権についても。
(自治体)
- *①悩みの理由が明確になりました。
②手厳しい内容でしたが、参考にさせていただきます。
(自治体)
- *厳しい内容もあったが、長い間の経験や集計などの調査の裏付けがあり、人を集めるという目的がハッキリしていて、改めて自分の自己満足について考え直すことが必要だと思いました。
(市民)
- *吉田さんのバッサバッサと斬る発言が、とてもよかった。たくさんの情報の収集と分析がすばらしい!
(姓センター)
- *ちょっと怖かったです。行政での研修ではありえない…。でも、それが良かったです。やる気出ました。
(自治体)
- *「60代は民族が違う」というのは私の思うところです。うれしかった。
そう考えて、講座を作ることに確信をもちました。
(自治体)
- *よくぞ、はっきり言ってくださった!! 自分も「市民」であるはずなのに、ニーズを見ない、例年通り、知恵を出さない行政職員に腹立っていましたので。
どーして、こんな当たり前のことに気づかないんでしょう!?
(企画会社)

◆「チラシ比べクイズ」で大ショック!

- *「クイズ直感チラシ比べ」で大ハズレでしたので、とてもショックを受けましたが、午後からの講座で詳しくポイントを押さえていただき、自分のマイナス面に気づかせていただきました。
(姓センター)
- *チラシを見て参加者数を予測するのは、意外に間違いが多く自信をなくした。が、ひとつひとつ説明をお聞きすると、とても納得でき、また、流行に敏感に、その年、その年のテーマを先取りしている講師に関心しました。
(姓センター)

*講座の出来不出来の予想が全く外れたのに、自分で驚いた。
(市民)

- *精一杯面白いこと、いろいろ思うことを形にしてみました。私はふつうの人(私もふつうの人ですが)と違う、他の人が面白いことを面白いと思えない(「冬ソナ」とか)、そういう迷いがありました。しかし、甘かった。

「税金の有効利用」!→当たり前だけれど「ドキン」と思いました。

「講師のプロフィールを長々と書かない」!→自分は書いてほしいと思うから、書いていた。自分の価値観と同じ人、そうでない人、全く違う人。自己陶醉。自己満足。

当たった(うまくいった)講座のチラシが見抜けなくて、手を挙げるのがだんだんつらくなる。どうすりゃいいんだ——。今のままではダメということがわかった。(NPO/地域情報発信)

- *チラシのどこに人の集まるキーワードがあるのか見抜けなかったので、人の集まる男性講座を企画するのは難しいと思いました。
(市民)

◆反省しきりです

- *話のテンポが速いので、ついていくのが大変だったが、今までチラシ、広報などやってはいけな禁句などを使用していたということがよくわかり、反省する点が多かった。これからのセミナー運営に役立てたい。
(姓センター)
- *最初はとてもパワフルなお話で、ついていけるか心配でしたが、自分自身が普段意識せずやっていること(前年の企画をそのままとか、同じようなチラシ)が多く、反省させられました。
(自治体&姓センター)
- *吉田さんのお話を聞いて、講座の内容、講師選び、広報の仕方など、やってはいけないことをやっていたなと反省しました。
(自治体)
- *反省すべきこと、気づきがたくさんありました。
「わかりやすく」発信する。常に常にチェックですね。ありがとうございました。
(姓センター)
- *ダメセミナーについてのエッセンスがわかって、とても良かったです。結局、申し込む人(学びたい人)と企画する行政側の気持ちが空回りしては意味がない。←そんなセミナーの多いこと(自戒をこめて)、企画担当者の感覚、意識をもっと磨かなければいけないと思いました。
(姓センター)

* 担当者の思い込み、自己満足でチラシを作らない！ということについて、肝に銘じたい。

参加者増加のポイントが聞けて、よかった。

(自治体&姓センター)

* 自己満足が多かったのが、わかった。

講座は、流れるように、時間通りに進んでいたのがよかったと思う。

(市民)

* 非常に役に立ちました。講座企画者として、自分の未熟さを感じた。

(姓センター)

* 企画する側の目線で考えてしまうところを改め、参加する側の目線で考えるように心がけたいです。そのあたりの講義が非常に参考になりました。

(姓センター)

* 改めて、ゆっくり資料を読ませていただきます。

今回参加して、(講座の) 参加者ニーズと自分の感覚のズレにがく然！

(財団職員)

◆質問

* ①女性学は下火なのか？

②で結局、どういうものがあるのか、混乱した。

(市民)

* 会場設定についてのお話を聞いてほしかったです。内容や広報がよければ、会場の占める割合は少ないと考えてもいいのでしょうか。(女性センター、男女共同参画センターでは、敷居が高いと言われてしまう。)

(市民)

* 吉田さんは、なぜ、誰のために講座をされるのでしょうか(私は時々、自分がなんでこの企画を進めているのかわからなくなる時があります)

(NPO)

◆もっとゆっくり話して

* 吉田さん、早口でした。

(自治体&姓センター)

* 早口で、わかりにくい。

(市民)

* 具体的でわかりやすかったが、内容が盛りだくさんのためか？早口だったので、わかりづらい部分もあった。

(自治体)

* 早口で、聞きにくかったです。

(市民)

* 少し早口なので、聞き取れにくい面もあった。

(自治体)

* 話し方が私には速く、聞き取れない場面もあった。

(自治体&姓センター)

* 吉田さんのしゃべりが少し速くて、聞き取りにくい部分もありました。吉田さんのペースに合わせるのが、最初、大変でした(すみません！)。

(姓センター)

* もう少しゆっくりお願いします。

(姓センター)

* はじめ、おしゃべりについていくのに必死でした。

(姓センター)

* 吉田さんの口調がはじめ速すぎて、ついていけなかったが、半ばからは慣れてきました。

(公民館嘱託職員)

* 後半、スピード、トーンを落としていただいて、聞きやすくなりました。

(市民)

* 真剣に聞いていないとついていけなくなるので、一生懸命聞いているのですが、やはり、かなり速い口調でお話しになるので、自分が飲み込む余裕がちょっとありませんでした。

レジュメを再読して、もう一度考えてみます。

(自治体)

* 満足度120%ですが、時間が限られていて、早口のおしゃべりについていけないところがあったのが残念です。帰ってから、また、ゆっくりレジュメを見て、これからの講座づくりに生かさせていただきます。

(自治体&姓センター)

◆その他の意見

* 速い展開でしたが、飽きない、ためになる内容でした。

講座を知ったきっかけのなかにホームページなどのネットがないのが不思議に思いました。男性も若い方であれば利用されるかもしれないと思いました。

(企業)

* 信念で押し切られた感じ。女性の腰の柔らかさはスーッとかわした感じがする。人を集めるためにチラシがウソにならないように、また学んだことをもう一度仲間と考え直します。

(市民)

* 人それぞれの、独断もかなりあり、ですネ。

(市民)

* 「感性」に頼る部分が多かった。

根拠の「客観性」に欠けるように感じた。

(自治体)

* 早口。

女性の総称「おばさん」と呼ぶのは失礼です。

(吉田さんの講座を) 他所で2回受講したことがありましたが、ビデオもワークの課題も全く同じでしたのに、今日の話される点とは違いました。持論を強く出しすぎると受けにくい。ご自分がアサーティブに表現されますように。

(不明)

(2) 牟田静香の[特別講義]について

◆とてもパワフルだった

- * パワフルな講義、ありがとうございました。
常にアンテナを張り続けることが結果につながるのですね。(姓センター)
- * とてもパワーを感じた。
チラシや区報にそうとう力を入れて情熱を注いでいることを、話をうかがって実感した。(自治体)
- * とにかくパワフルで、よかった。
チラシを作成段階でいろんな人に見てもらわなくてはならないと思った。
いろいろ言っても、楽しそうなので、見ていて気持ちよかった。(自治体)
- * パワフルで、よかった。
当事者に聞く!!は参考になった。
私も広報誌担当にいたことがあったので、どちらの立場もわかり、どこも同じなんだーと思い、うれしかったです。(自治体)
- * パワフルなお話で、一気に聞くことができました。
人が集まる講座の具体が、裏側から聞くことができて、ありがたかったです。区民を目の前にして、いろいろな手を打ち、それがヒットしだすと、企画運営者みょうりにつきるなあと思いました。それが県の施設となると…と、新たな悩みも感じましたが、大変参考になりました。(姓センター)
- * パワー全開でお話しいただいたと思います。
引っかかる言葉の大切さ。その年齢。(不明)
- * 圧倒されました。(企業)
- * 型破りで、よかった。(市民)

◆元気をもらった

- * パワフルな講義内容に元気をいただきました。
市民と行政のパートナーシップを作り上げていく必要性を強く感じました。(自治体&姓センター)
- * とても元気な熱い方でした。テーマや対象年代を絞り込む必要を学ぶことができました。
テーマも、社会の流れをいち早くつかむ能力も努力もいるものなのですね。
頭をいつも活性化して、牟田さんに少しでも近づいていきたいです。(姓センター)
- * ご自分の立場、仕事に手が取るようにわかった。
熱意が伝わった。元気をもらった。(自治体)

* 大変面白かったです。高いハードルも笑いで蹴飛ばしているようで、元気をもらいました。

(自治体)

- * 体験に基づいたお話で、参考になった。
パワー、情熱が必要と感じた。
いつも人数が集まるかどうか心配しながらの生活で、気が沈みがちだったが、これから明るい希望に燃えてやっていきたい。(姓センター)
- * とても刺激になりましたし、私もがんばろーと思いました。(姓センター)
- * 自分がしびれているから、その想いが伝わってきました。(姓センター)
- * 声の調子がとても魅力的で、引き込まれました。(NPO)
- * 牟田さん、常日頃、努力しているんだ！
あなたの明朗な笑い声をまた聞くことができました。お元気で、ガンバッテ！(市民)

◆具体的に、わかりやすかった

- * 具体的に、とてもわかりやすかった。(姓センター)
- * 具体的な話で、興味があつた。(企画委員)
- * 体験談からのお話で、わかりやすかったので、印象に残りました。(自治体)
- * 実践に基づいた内容であつたので、聞きやすかつた。(企画委員)
- * 数を見ると、やはり納得させられる。(市民)
- * 実際に企画をされている方で、チラシの作り方など、ノウハウをたくさん学びました。次から実践していこうと思います。(自治体)
- * 体験者の失敗例、成功例に学べた点がハナマルでした。
牟田さんの「ウフフ」の笑いと、かわいい声が、内容の硬さやメッセージの厳しさを和らげてましたね。(自治体)
- * 人が集まらないほうの講座を、まさしく自分が担当しています。言い訳の内容もピッタリです。(自治体)

◆大変参考になりました

- * 分析がすばらしい。参考にしたい。(自治体)
- * 具体的なお話で、参考になった。(自治体)
- * 実際の企画のお話が聞けたので、参考になりました。(自治体&姓センター)
- * 楽しく、参考になりました。(姓センター)
- * 大変有益。(自治体&姓センター)
- * レジュメが丁寧で、参考になった。(不明)

*ご本人の講座企画に対する情熱がすごく伝わってきました。ピンクの冊子の内容も、すごく参考になる内容で、持ち帰った後も繰り返し見返してみたいと思います。(企業)

*実践的で、すばらしいノウハウを惜し気もなく披露していただき、ありがとうございました。細かなリサーチ、工夫、区民の視点、そして、情熱を見習いたいと思います。(女性センター)

*ひとつのセンターの事例として参考になった。(よい悪いは別として) 行政側としての考えが違う点もあるが、企画する熱意が伝わった。

(自治体)

*行政に対する提言が聞けたように思う。

(自治体)

*次代を読む目をもつことの大切さを知った。行政との交渉力をもたなければと思った。

(企画委員)

◆チラシの大切さがよくわかった

*チラシづくりで大きく変わることがわかった。発想の転換が必要。(女性センター)

*チラシの書き方、つくり方で、引きつける言葉、ひっかかる言葉の重要性など、参考になった。(市民)

*チラシ1枚に、そのチラシを手にとって見ている側の気持ちを考えることができて、大変良かったです。

作り手の気持ちよりも、読み手の気持ちを考えることが大事ですね。(セミナー講師)

*たくさんのチラシ、ありがとうございました。(市民)

*チラシ作りの参考になりました。(その他)

*よい意味で模倣を取り入れ、私らしいチラシづくり＝まず見てくれる、目に留まるチラシをつくりたい。(公民館嘱託職員)

*冬ソナのチラシは“やられた～～”という感じです。

時流に乗る……行政は時間が固まっているかのようです。けど、そうじゃない部署もあります。

(うちは保健センターです。)(自治体)

*吉田さんの弟子という感じで、面白かった。自分もチラシを作ったりしているので、頭を切り替えて、行政のみならずNPOにも思考の止まる人が多いので、困ったら連絡してみようと思います。(市民)

*パワフルでした。チラシ作りの発想は、自分と少し似ているかな？と思いました。行政からの受託業務ということで難しい面も多く、そのあたりでも同じでした。(女性センター)

*「チラシのつくり方」を教えてもらいたかった。(自治体)

◆タイトルの大切さがよくわかった

*タイトルのつけ方で大きく変わること。

チラシの丁寧な作り方、企画方法など、参考になりました。(自治体)

*たくさんのノウハウ、ありがとうございました。講座のタイトル、しっかり考えます。

20～30代の集め方も、勉強になりました。

(自治体)

*“タイトルが決め手”、そうだと思いました。アンテナを伸ばしていきます。

(チラシに)ビックリマーク、使いたいですね。

(市民)

*私もタイトルは大事にしています！ 男女共同参画という時点で敷居が高いので、敷居を低くすること、表に出さないこと(内容が伴っていればよい)。つながり、つなげることが大事(コマ数が少ないので、難しいですが…)。改めて考え、参考になりました。(自治体&女性センター)

*とっても面白い講座タイトルで、でも中身は男女共同参画なところにビックリしました。

(女性センター)

◆エセナおおたがうらやましい

*元気なお話で、とても楽しく受講させていただきました。大田区はすばらしい人材をもっておられて、うらやましいと思いました。

世代間のギャップは、働いているなかで感じられることが多く、大変共感しました。

(自治体)

*自信のある言葉を数多く聞くことができ、エセナおおたの活動に学びたいと思いました。

新しい人をセンターに呼ぶきっかけを得た気がします。(女性センター)

*“エセナおおた”のセミナーの変化がとてもよくわかって、人を集めるためのコツが少しわかった。私も上に反発しながら、見習っていきたい。(女性センター)

*「講師自身に魅力がある」というのを、牟田さん自身が表してくださいました。

「当事者に聞く」というのが、当然ですが、新鮮でした。(自治体)

*市民グループで(大阪)府内のセンターを調査したことがあります。やっぱり、活気のあるセンターには「人」がいっぱいいます。自分の仕事に前向きな、熱心な人がいるかいなか、ですね。(企画会社)

◆実際にはなかなか難しい

*画期的なアイデア(ネーミング、コピー)に感心したが、当方では少々目立ちすぎるような気もする。

アイデアのみでなく、ニーズの把握やPR手段、講師の調達など、普段からの人脈づくり(ネットワークづくり)に心がけることが大切だと思います。(女性センター)

*楽しい講座でした。

ただ、うちは人口2万に満たないので、そのままは使えません。(自治体)

*人を集める方法はわかりやすかった。

(ただし)受講者に講座の目的を知らせないのは疑問。(女性センター)

*「行政」でない立場だからこその内容だった。(自治体)

◆その他の意見

*実践者としての心がけを実例をもとに話された。そのなかで(区報)、行政とのシガラミが大きいことがあるようですが、行政側への意識改革は不可能なのでしょうか。自説を曲げて行政の意の通り動かねばならないのでしょうか。(市民)

*行政側の固さとかが少しわかって、面白かったです。(市民)

*東京都(区)行政のレベルの低さを再認識しました。それと、協働(市民との)の難しさも感じました(任せる人にすべてがかかっているんですね)。(自治体)

*自主グループの運営に、どこまで口が出せるのか。(自治体)

*「ターゲット層が作る講座が人を呼べる」→すべてを満たそうとしていた(今までの自分の)甘さを思い知る。おまえは神さまかっ!という感じです。(NPO/地域情報発信)

*お話はとても面白かったですが、話し方は少々……正直「女性センターの企画担当の内輪で盛

り上がってる?」感があるように思いました。(財団職員)

*意欲は伝わりましたが…(市民)

◆もっと落ち着いて

*親しみのもてる講義でしたが、緊張されているのか、声が上ずって、聞き取りにくい部分もありました。(女性センター)

*声がキンキンして、聞きづらい。もう少し落ち着いた話し方にしてほしい。(企画委員)

*聞き取りにくい。声が割れる。

落ち着いて話してほしい。(自治体&女性センター)

*もう少し落ち着いて。(企画委員)

*もう少し力を抜いて話されるほうが、聞きやすいです。(自治体)

*少々トーンが高くて、疲れた。(企画委員)

*話される声のトーンが高い。感情がトーンの高さになるのでしょうか。

牟田さんを「知る」ことにはなるのですが、マイクの音が響き、今日のように午前～午後の時間にわたると、このことが疲れます。(市民)

*話し方が速すぎて、よく聞き取りにくかった。(不明)

*早口で、聞きにくかったです。(市民)

*早口で、わかりにくい。(市民)

◆笑い声が気になった

*大きな声は結構だが、話をしながら自分で笑う、納得するというのが目立った。(不明)

*内容はよかったけど、声が高くて早口で、ケラケラの笑い声が少し耳ざわりでした。話し方に問題があると思います。(声の質ですかね)

一番前で聞くのは、ちょっとしんどかった。

でも、とてもよかったです。個人的にお話したい方ですね。(女性センター)

*声のトーンが高く、聞きづらいのと、自分の話に自分で笑ってはいけない。→笑うのは参加者のほう。(市民)

*タイトルで「来るわけがない!」と感じる理由について、話の中身がもう少し詳しく聞きたかった。笑い声でごまかされるわけではないのですが、(人が)来なかったチラシがよくないのはわかるけれど、笑われているのは私のような気持ちになりました。(市民)

(3) セミナー全体について

◆とてもよかった

- *大変意義ある会だった。(自治体)
- *内容がよかった。自費で来たが、その分は得るものがあったと思う。チラシの成功例、失敗例は、すごく参考になりました！ありがとうございました。(女性センター／四国)
- *知りたかったことがほぼ聞けて、よかったです。(女性センター)
- *大満足です。(企業)
- *大変有益。(自治体&女性センター)
- *大体のことはつかめたと思う。(企画委員)
- *男性講座のみでなく、すべて人を集める場合に共通することがわかった。(企画委員)
- *必要としている人たちの集まっている研修であり、各人の熱意が伝わってきた。(自治体&女性センター)
- *時間厳守で進行され、よかった。(女性センター)
- *とても楽しかったです。(女性センター)
- *笑いが多くあり、私は楽しみました。(市民)
- *なじみやすい内容でした。(企業)
- *本当にありがとうございました。(その他)
- *「タイトル」通り、「人の集まる男性講座」は(参加者が)たくさん集まると思いました。予想通りでしたね。(女性センター)

◆中身が濃かった

- *内容が濃く、とても勉強になりました。(女性センター)
- *中身濃くて、よかった。
ヌエックまで遠いので、ありがたかったです。(自治体／北陸)
- *ものすごく密なセミナーで、参加できて本当によかったと思います。実践でこれから生かしていきたいと思います！(自治体)
- *2,000円以上の価値のある講座でした。
(これまで)ノウハウをどこで学んだらいいか、どうしたらいいのかわからずにいましたから…ありがとうございました。(自治体)
- *たくさんの情報をいただきました。トントンとテンポよく進み、ついていくのが必死でした。とても充実していました。
日ごろからアンテナを張り、感度をよくしておかなければならないことがわかりました。(女性センター)

◆これからの仕事に役立てたい

- *チラシを手にしたときから、「これこそ待っていたセミナーだ」と思いました。受講させていただき、ありがとうございました。学んだことを生かせるよう、頑張ります。(女性センター)
- *今後につなげていけるお話がたくさん聞けたと思います。(自治体&女性センター)
- *アップテンポな内容で、「ひらめき」が随分ありました。早速、使えそうです。料理教室では、「愛エプ」使えますよ。(「愛があれば、料理はOK!」ってやつ。)
ちなみに、自費で来ました。(自治体)
- *今までモヤモヤとしていたものが、少し理解できて、これからの勉強の糸口ができた。(企画委員)
- *とてもよかったです。少々へこんでいたのですが、やる気が出てきました。がんばって、人の集まる講座を作っていこうと思います。(自治体&女性センター)
- *楽しく受講できました。すでに来年度の企画を予算に組み立てるために考えたあとでしたので、これから練り直したいと思いました。チラシや使う言葉、タイトルの大切さを痛感しています。(自治体&女性センター)
- *これからチラシの見方が変わると思います。(市民)

- *今日から仕切りなおして、新しい視点で企画を手がけていきます。(女性センター)
- *「人は少ないが聞く価値があった」などと言いつけなくてはいけなような間拔けたセミナーは企画すまいと新たに決意しました。(女性センター)
- *豊富な内容であり、今一度自分でまとめ、活用していきます。(自治体)

◆とても参考になった

- *私としては、初めての講座でした。
大変学ぶことが多い内容でした。(市民)
- *大変参考になった。
思い込み、錯覚はダメ。行政との関係がうまくいくように変わっていけばいいと思う。(女性センター)
- * (男性講座の) 企画はこれからですので、いろいろ参考になりました。
受講者の立場に立って考えること!!が胸にズシンとききました。(自治体)

*まだ、これから男性対象の講座を考えていくところなので、チラシの作り方など参考になりました。(自治体)

*チラシからわかる成否の具体的なイメージへのヒントがつかめたように思います。(不明)

* (チラシの) 具体事例がとてもたくさんあり、ありがたかった。自分でもいろいろ収集しているが……より充実したものになった。(姓センター)

* 吉田さん、牟田さんのどちらも参考にできそうなポイントがいくつもありました。地域性がある「どうかな」と思うこともあります、それはそれで、自分の地域ならどうすべきかと考えてみることにします。(自治体)

* 農村部の市なので、都市部と方法を変えなくてはならない部分もあるが、ポイント、ポイントは市の規模に関係なく参考になった。

また、今までのやり方を反省、自戒するよい機会になった。(自治体)

* 自分自身の担当業務とは若干異なるが、募集や広報など、いろいろな意見を聞くことができて、勉強になった。(その他)

* とても参考になりました。(姓センター)

* 大変参考になりました。ありがとうございました。(自治体)

* 活気がありました。他人の作ったものには「気づき」がありますね。(企画会社)

◆あつという間だった

* とてもよかったです。あつという間でした。(自治体)

* 当初は時間が長いのではないかと思っていたが、実際に受講して、時間の短さを感じています。(自治体)

* 時間が短いくらいである。(自治体)

* 少し時間が短い。(姓センター)

* もっと聞いても、飽きない！(市民)

◆おなかがいっぱいになった

* 今はおなかいっぱいですので、じっくり消化させていただきます。(自治体)

* 今日は私のすごい栄養をいただきました。(公民館嘱託職員)

* とても有意義でした。

聞きたかったことは、かなりわかりました。いっぱい吸収して、今、情報フリーズ状態です。ただ言えることは、私が考えていたことは間違

ってなかったと強く後押ししていただいた気がしました。今後、自分がやりたい講座、いっぱいありました。(姓センター)

◆みんなの意見も聞けてよかった

* ディスカッションを入れるなどして、みんながどんなことを考えているのか、いろんな意見が聞けて、参考になりました。セミナーも大変面白かったです。(セミナー講師)

* 6人で話もでき、同じ業務をするのに当たっての思いや、困ったことなど聞くことができて、よかった。ありがとうございました。とても勉強になりました。(自治体)

* グループで話し合いもできたので、満足度が高まりました。(自治体)

* 各団体、行政とも男性向けの講座の実施、開催に苦勞しているんだと、変に共有感をもった。(自治体)

◆またやってほしい

* たくさんのお熱心な参加者、それも全国から来られていて、驚きました。

今回、自分の勉強のために参加させていただきましたが、また、次、このようなセミナーがあれば、ぜひ参加したいと思います。(自治体)

* とてもよかった。こんな内容のシリーズで、もっとやってほしい。(企画委員)

* 大変楽しく、ためになった話でした。

また、なにか、やってほしいですね。(姓センター)

* 何回か連続してあればいいと思います。

(姓センター)

◆その他の意見

* 雑誌も読む。中吊りも見ると。いろいろなところへ行く。提案する。思いつく限りのことを精一杯やっているつもり…ですが、まだ甘い。ターゲットが絞りきれてない。必死感が足りない。その思いが押し寄せてきました。

来てよかったです。応用してみます。

(NPO/地域情報発信/九州)

* 自分も同じようなことを感じていたり、気づいていたりする部分が少しあったのですが、行政といっしょに(何かを)するのは不可能だと思い込んでいました。

講座は、スタートラインに立つということでもあるが、スタートラインを引くための準備(でもあることがわかりました)(市民)

- * 行政が行う講座、講演会には啓蒙を主としたものも必要。男女共同参画の基礎のできた方向けの上級者コースも必要で、ただ人が来ればよいといった数的評価のみでは図れないものもあります。赤字覚悟でせざるを得ないものもあることを理解してください。(姓センター)
- * 私がいかに、企画にかかわる時間を雑用や他の事業に削られているか、思い知らされました。帰ったら、企画に専念できるよう、上司に掛け合います。(自治体)
- * 事業担当者が、業務として、参加費を出してもらって参加できれば幸せなのですが…(今日は休みをとって、自腹で来ました)。(財団職員)
- * 行政の公務の方が多くようにお見受けしました。(市民)

◆希望・要望

- * ワークショップが少なかったのでは？(せっかく机をくっつけたのだから…) (不明)
- * ワークのような時間がもう少し欲しかった。(参加者の苦労や情報交換をしたかった。)(自治体)
- * 参加者の交流の場が、もう少しあってもよいと思う。(姓センター)
- * 仮のセミナーを企画し、いかに実施(チラシの作成)していくかをワークショップ形式でやっても面白かったかなと思いました。(自治体)
- * 10:00~12:00〔休憩〕13:30~16:30にしてほしかった。(企画委員)
- * 講座を受けた男性たちが今、どんなことに興味をもち、迷いがあるのか。チラシを見ながらの解説はあったが、トータルで少し話していただきたかった。(自治体)
- * 他の担当者のまずいチラシにチェックを入れるのは、とても難しいのですが、なにかいい手はありませんか？(NPO)
- * とても参考になりましたが、やや長いような気がしました。(姓センター)
- * 事例が多くて、突っ込みが浅い。(市民)

◆もう少しゆっくり話して

- * 時間的なことで、ペースが速かったようです。(姓センター)
- * 内容が盛りだくさんだったので、おふたりとも早口で、ついていくのが大変だった。(自治体)
- * 両先生とも話す速度が速い。(不明)
- * もう少しゆっくり話してほしかった。(自治体)

◆会場が寒かった

- * 参加者が多くて会場が変更になったので、仕方がないかもしれませんが、かなり寒かったので、やはり環境も大切だと思いました。(姓センター)
- * 会場が寒かったので(パフォーマンス・スペースのせいでしょうが)、何か考えてもらったらうれしかったかも…。(市民)
- * 足が寒くて、最後、集中できませんでした。(ちょっとと長かった・疲れました…) (姓センター)
- * 寒かったので、もう少し環境を整えてほしい。(市民)
- * (会場が)少し寒かった。(市民)
- * 会場が寒かった。(自治体)
- * 会場が寒かった。(自治体&姓センター)
- * 会場が寒かったです。(自治体&姓センター)
- * 会場が寒く、つらかったです。(企業)
- * 会場が寒かったことだけが不満です。(自治体)

4. 男性講座について、なにかご意見があれば、ご自由にお書きください。

◆しっかり取り組みたい

- * これから一番大事なことです。(自治体)
- * 今最も求められている講座なので、このような講座は大切と思う。(企画委員)
- * 今後の自分のセンターにも課題なので(16年度に初めて実施した)、これからも絶対に続けていきたいと思う。→毎年はダメだということであう〜ん。(姓センター)
- * ぜひ、地域でもやってみたい。(企画委員)
- * 担当していないので、チャレンジしたいと思いました。(自治体)
- * 今後も課題です。
これからもよろしくお願いします。(姓センター)

◆ニーズ・テーマを探っていきたい

- * アンテナを張って、ニーズに合う男性講座を企画し、根づかせていきたい。(姓センター)
- * 男性(年齢、仕事、立場によって違う)が学びたい、知りたいことを拓いていきたい←需要はある。(姓センター)
- * 働き盛りの男たちの望んでいるものを真摯に探そうと思います。
代弁者となるにはとても難しいことだと思うので、遠いところからでも、わかりあえる仲間づくなどをしたいと思います。(市民)

*何がテーマとしてあるか、ということも資料でいただいているので、じっくり見たいです。

男性のほうに縛り、生きにくさが多くあると思います。今後の参考にします。(自治体&性センター)

*先日の講座で、男性、女性に関わらず、人は興味のあることにはとてもどんよくだということ強く感じたあとだったので、今回の受講が役立てばいいなと思っています。

今、私自身が興味のあるのは「ニート」と「コーチング」。男性(お父さん)向けに、これをキーワードにした講座を来年度でできればいいなと思っています。

企画に行き詰った際には相談するかもしれません。その際はどうぞよろしくお願いします。

(自治体&性センター)

◆いろいろ工夫して取り組んでいきたい

*当方で同様の工夫をして講座を企画したが、やはり成功しなかった例もあり、やはりまだ気づかない反省点もあると思う。(性センター)

*今まで料理教室しかしてなかったの、少し違うものもしてみたいなと思いました。(自治体)

*ニーズはターゲットがもっている、というのが大事だと思いました。(市民)

*時代に合わせた企画でないと人は動員できないと思いました。(性センター)

*地域性がかなり重要なと思います。

(自治体&性センター)

*もっと行政臭くないチラシを作りたいと思います。(性センター)

*当センターでは、中村彰さんにお世話になり、(H16年度)男性相談支援者セミナー(全4回)を実施し、その卒業生が自主的に“静岡メンズクラブ くるま座”をつくり、男性の井戸端会議的なものたちあげた…これと、行政とうまくつきあい、方向を探っているところです。

(性センター)

◆もっと若い層に向けた取り組みも

*今回の事例に挙がっていた男性は子育て父親、30~40代以上、または団塊の世代などの比較的上の世代だった。20~30代の若い層に向けたものも、これから考えていきたいと思った。

(性センター)

*年代によるターゲット絞りの企画は大変難しい課題である。高齢者の参加はやや容易であろう

が、若年層のテーマに難題があると思います。ぜひ、若年層を対象にした講座をもっていただきたいと思います。(市民)

◆質問&要望

*料理講座に若い世代の人に来てもらうには、どういった広報、内容にしたらいいか? アイデアを教えてください。(自治体)

*男性の反応がわかりづらく、次の展開に悩みます。このあたりの手ごたえは、何で量ればいいのかでしょう。(NPO)

*「おやじの居場所 2002年」「おやじの居場所 Part 2 2003年」を企画し、講座終了後は自主グループとして6人で活動しています。今は、料理を中心として、メンバーの1人が講師役をかっています。いつまで、続くか。担当した職員として、あとどの程度かかわっていいのか、ほうっておいていいのか、迷っています。

(公民館嘱託職員)

*各市区町男女共同参画関係の苦勞講座を知りたい。また、成功例も。企画の準備から終了後の反省の過程も。(企画委員)

*17年度、男性講座4コマ企画中です。また相談したいと思います。よろしく。(性センター)

◆その他の意見

*男女共同参画はどうして「女性だけでなく、男性も」なんでしょうかねえ。(財団職員)

*最近では予算がなく、市民企画という名の市民委託(が増えている)。異動でまたまいる職員よりも志のある市民のほうの方がOKなのも確かです(が)。プロの手による講座が少なくなっていることに疑問を感じます。(企画会社)

*奈良市で15年度に吉田さんの「男の生き方セミナー」を受けた夫が、(仕事をやめて)「明かり作家」になりました。そして、兼業主夫。まだまだこだわりの団塊の世代ですが、グループ活動(私も巻き込んで)もやりだし、生き方セミナーを受けてよかったと伝えてほしい、と言われてきました。(自治体)